

外科 研究業績 (2017年)

学会発表(特別・教育講演、シンポジウムを含む)

- 1
 - ① 西野雅行、玉川慎二郎、濱田哲宏、宇多優吾、大原重保、児島正道、山崎純也、黒田暢一
 - ② 急性胆嚢炎に対する胆嚢ドレナージ後待機的手術の至適施行時期の検討
 - ③ 口演
 - ④ 第72回日本消化器外科学会
 - ⑤ 金沢
 - ⑥ 2017/7/20
 - ⑦ 急性胆嚢炎に対する胆嚢ドレナージ後待機的手術の至適施行時期について検討報告した。

- 2
 - ① 西野 雅行、玉川 慎二郎、濱田 哲宏、宇多 優吾、大原 重保、児島 正道、山崎 純也、黒田 暢一
 - ② 上腹部手術既往例における腹腔鏡下胆嚢摘出術の安全性の検討
 - ③ ポスター
 - ④ 第79回日本臨床外科学会総会
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2017/11/23
 - ⑦ 上腹部手術既往例における腹腔鏡下胆嚢摘出(LC)は難易度が高く、日本内視鏡外科学会13回アンケート調査でも原則的に全例LCを行う施設は38%であった。当院での上腹部手術既往例におけるLCの安全性につき検討し報告した。

- 3
 - ① 西野雅行、玉川慎二郎、濱田哲宏、宇多優吾、大原重保、児島正道、山崎純也、黒田暢一
 - ② 当院での胆道走行異常症例における腹腔鏡下胆嚢摘出術の安全性確保についての検討
 - ③ 口演
 - ④ 第30回日本内視鏡外科学会
 - ⑤ 京都
 - ⑥ 2017/12/9
 - ⑦ 過去5年間の当院における術前胆道検査での胆道走行異常症例(胆嚢管走行異常と副肝管)とLCの成績を検討した。

- 4
 - ① 山崎純也、玉川慎二郎、濱田哲宏、宇多優吾、大原重保、児島正道、西野雅行、黒田暢一
 - ② 白血病治療中に乳癌と同時に診断された上行結腸癌に対し腹腔鏡下手術を施行した一例
 - ③ 口演
 - ④ 第30回日本内視鏡外科学会
 - ⑤ 京都
 - ⑥ 2017/12/9
 - ⑦ 白血病治療中に乳癌と同時に診断された上行結腸癌に対し、腹腔鏡下手術を施行した症例を経験したので報告した。

- 5
 - ① 児島 正道、西野 雅行、山崎 純也、飯田 健二郎、大原 重保、宇多 優吾、濱田 哲宏、玉川 慎二郎、黒田 暢一
 - ② A case of Intussusception due to cecal cancer in an adult: 盲腸癌による成人腸重積の1例
 - ③ ポスター
 - ④ 第72回日本消化器外科学会総会
 - ⑤ 金沢
 - ⑥ 2017/7/20
 - ⑦ 盲腸癌による腸重積症例を経験したので若干の文献的考察を加えて報告した。

- 6
 - ① 大原 重保、黒田 暢一、山崎 純也、西野 雅行、宇多 優吾、濱田 哲宏、玉川 慎二郎
 - ② 低異型度虫垂粘液性腫瘍(Low-grade appendiceal neoplasm:LAMN)の1例
 - ③ ポスター
 - ④ 第79回日本臨床外科学会総会
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2017/11/23
 - ⑦ 稀なLAMNの1例を経験したので報告した

- 7
 - ① 宇多優吾, 黒田暢一, 玉川慎二郎, 濱田哲宏, 大原重保, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也
 - ② 当院での急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡下胆嚢摘出術導入の経過と結果の検証
 - ③ 口演
 - ④ 第72回日本消化器外科学会

⑤ 金沢

⑥ 2017/7/20

過去の検証では外科転科までの内科入院加療期間が長い事が早期手術の障害になっていた。課題を外科内科で共有することにより内科での治療期間短縮ができたが臨床的メリットは得られなかった。その後の胆道走行評価の平日緊急実施の導入と外科内科のさらなる協同により早期手術が実施可能になった。

⑦

8 ① 濱田哲宏, 大原重保, 宇多優吾, 玉川慎二郎, 飯田健二郎, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 黒田暢一.

② 超高齢者や再発例の直腸脱に対して腹腔鏡下直腸固定術(Wells法)を行った3例

③ 口演

④ 第72回日本消化器外科学会

⑤ 金沢

⑥ 2017/7/20

⑦ 直腸脱に対する術式は50種類以上あるとされており, 定型的な手術は確立されていない. 今回, 直腸脱3症例に対してWells法での腹腔鏡下直腸固定術を施行したので報告した

9 ① 濱田哲宏, 玉川慎二郎, 宇多優吾, 大原重保, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 黒田暢一, 安田潤, 相馬大人, 弓場健義, 大橋秀一.

② 成人発症Nuck管水腫に対する手術方法

③ 口演

④ 第30回日本内視鏡外科学会

⑤ 京都

⑥ 2017/12/9

⑦ Nuck管水腫とは, 女性の鼠径管の腹膜鞘状突起が遺残して嚢胞が形成されたものとされ, 成人例の報告は少ない. 自験例を報告する. 【目的】水腫の局在による適切なアプローチを検証報告した

10 ① 濱田哲宏, 大原重保, 宇多優吾, 玉川慎二郎, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 黒田暢一

② 成人発症Nuck管水腫に対する手術方法

③ 口演

④ 第72回日本大腸肛門病学会

⑤ 福岡

- ⑥ 2017/10/11
 - ⑦ 直腸脱に対する定型的な手術は確立されていない。今回、直腸脱4例に対してWells法での腹腔鏡下直腸固定術を施行したので報告した
- 11
- ① 玉川慎二郎, 濱田哲宏, 大原重保, 宇多優吾, 飯田健二郎, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 黒田暢一.
 - ② 小腸原発の脂肪肉腫の1例
 - ③ ミニオーラル
 - ④ 第72回日本消化器外科学会総会
 - ⑤ 金沢
 - ⑥ 2017/7/20
 - ⑦ 小腸壁から発育した稀な症例であり報告した
- 12
- ① 玉川慎二郎, 濱田哲宏, 大原重保, 宇多優吾, 飯田健二郎, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 黒田暢一.
 - ② 高齢発症のNuck管水腫の一例
 - ③ ポスター
 - ④ 第79回日本臨床外科学会総会
 - ⑤ 東京
 - ⑥ 2017/11/23
 - ⑦ 高齢者で診断されることは珍しく文献的考察とともに発表した

研究会

- 1
- ① 宇多優吾, 黒田暢一, 玉川慎二郎, 濱田哲宏, 大原重保, 児島正道, 西野雅行, 山崎純也, 中川泰樹, 川端一美, 井上祐真, 内橋孝史, 宮本勇人, 菊地珠希, 山崎之良, 田村公佑, 柚木崎紘司, 李兆亮, 杉田光司, 宮崎純一, 田中弘教, 阿部孝
 - ② 当院での急性胆嚢炎早期手術導入の経過
 - ③ 口演
 - ④ 第20回宝塚消化器病研究会
 - ⑤ 宝塚
 - ⑥ 2017/3/4

- ⑦ 当院では長らく早期手術の流れがなく内科で保存的加療の後に外科で手術(継続入院手術や一旦退院後)を実施していた。今回1年計画で早期手術実施の体制づくりを行い良好な結果を得たのでその導入過程と結果を報告した。
- 2 ① 濱田哲宏, 大原重保, 宇多優吾, 西野雅行, 玉川慎二郎, 児島正道, 山崎純也, 黒田暢一, 宮崎純一, 李 兆亮, 内橋孝史, 川端一美, 井上祐真, 宮本勇人, 菊池珠希, 山崎之良, 田村公佑, 柚木崎紘司, 杉田光司, 田中弘教, 阿部 孝
- ② 消化器内科と外科の連携によって治療が可能となった総胆管結石症症例
- ③ 口演
- ④ 第20回宝塚消化器病研究会
- ⑤ 宝塚
- ⑥ 2017/3/4
- ⑦ 当院でのERC困難症例に対する消化器内科外科の連携によるアプローチと成績を報告した
- 3 ① 児島 正道、児島 正道、黒田 暢一、山崎 純也、西野 雅行、宇多 優吾、濱田 哲宏、大原 重保、玉川 慎二郎
- ② 小腸アニサキス症が原因と疑われた門脈気腫、腸管気腫を伴った急性腹症症例
- ③ 口演
- ④ 第21回宝塚消化器病研究会
- ⑤ 宝塚
- ⑥ 2017/7/29
- ⑦ 今回我々は門脈気腫、腸管気腫を伴った急性腹症の原因として、小腸アニサキス症が疑われた症例を経験した。アニサキス症の病状病態治療法、門脈気腫、腸管気腫をきたす疾患の鑑別や治療方針含めて報告した。

その他

- 1 ① 黒田暢一
- ② 正しく知ろう 膵臓がんのこと
- ③ 平成29年宝塚市立病院公開市民講座
- ④ 2017/9/9